

銚田市商工会青年部会報



微 明

No.32 平成 23 年度版

発行日 平成 24 年 3 月 31 日
編集 銚田市商工会青年部
発行 銚田市商工会青年部
部長 小橋 一男
銚田市銚田 2482-1
TEL 0291-32-2246



新執行部

決まる!

小橋部長
田上・内山・山崎・
勢司・飯島
副部長選出する

平成 23 年度 銚田市商工会 青年部 通常総会開催

去る平成二十三年四月十五日
(金)午後七時銚田市商工会館に
於いて、銚田市商工会青年部
の、平成二十三年通常総会
が開催され、平成二十二年
度事業報告をはじめ、提出され
た議案は異議なく承認されま
した。
また任期満了に伴う役員
の改選についてはあらたに左記
の通り選出されました。

- ◎部長 小橋 一男
◎副部長 田上 隆生
◎常任委員 飯島 寿博
伊原 孝奨
荒野 文孝
真家 吉貴
箕輪 一洋
長峰 雄一
中山 惣夫
本澤 彦治
土子 仁志
赤羽 隆之
村田 正志
札田 新一
平塚 里和

銚田市マラソン大会 真家吉貴

「7位です。」
これが今年のほこたマラソンの
全てです。

今回ほこたマラソンに青年部
員で走ったのは、私だけでした。
ちよつとさびしい様な気はしま
したが、その前に「小学生一年
生の部」で息子(一朗)がマラ
ソンデビューしました。

スタートと同時に一朗は飛び
出していきましたが、その他の
小学生はそれ以上に速かったの
で、これは入賞なんて無理だと
思っていました。しかし1・2
km なんて楽勝だと思っていた
ので、最後の坂で一朗を引っぱ
って少しでも順位を上げようと
考えていました。その坂までや
ってききました。一朗を引っぱ
りかけ上がりはじめたのですが途
中で酸欠状態になり、目の前が
真っ白になってスピードダウン
です。ここまでは、誰に抜かれ
る事もなく、順位は現状維持、
最後の市役所の直線、長く感じ
ました。この時は一杯一杯にな
ってしまいました。スタートする
前までは、ここからスタートと
いう気持ちでいたのですが、こ
の状態では、スタートなんてで
きません。すると、一年生のゼ
ッケンを付けた親子に抜かれて
しまい、後ろを振り返るとあと
一組の親子がスタートをかけて



近づいてきていきましたが、入賞
なんて無理だと思っていたので
ゴール2・3m 手前で抜かれて
しまいました。一朗に「よくが
んばったね。」と声をかけ、記
録賞をもらいにテントに行きま
した。

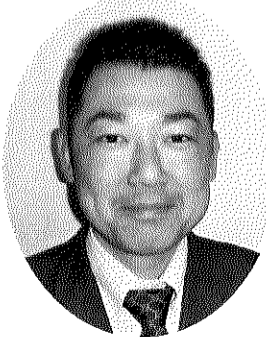
「7位です。」
この時、心の中で一朗ゴメン
とあやまりました。最後の直線
に入るまでは、入賞できる順位
にいたのに、私のせいで入賞で
きず、7位になってしまったの
です。その後、5km の部に走
った私は、無事完走する事がで
きました。来年は、こんな事が
無い様にしたいと思っています。

さて、マラソンを走った後の
とん汁は、最高においしかった
です。とん汁をもらいに行くと
青年部のテントの前には、走り
おわったランナーがたくさん並
んでいました。とん汁の手伝い
はあまりできませんでしたが、
とん汁を食べているランナー達
から「とん汁おいしいね」とい
う言葉がきこえてきました。
という事で今年のほこたマラ
ソンも、とん汁も大成功でした。



微明発刊にあたり

青年部部长
小橋 一男



灘浜公園で開催致しました。
悪天候にも関わらず行政や市民
の皆様にご協力を賜り無事開催
できました事を心より感謝して
おります。

この冬には、春夏の県外PR
事業が認められ、青年部全国大
会において、銚田市の野菜又青
年部開発商品のPR の場を作っ
て頂き部員を含め銚田市では八
名、鹿行全体では三十名以上
の参加をして参りました。中
でも銚田市よりマスコットキャ
クターのホコマル君や、市の
法被・職を貸し出して頂き、積
極的なPR 活動ができました。

一年たった今、銚田市青年部
では、合併後だけでも十名以上
の新部員が入部し、いつの間
にか仲間が増え銚田市は一つにな
っていつてるような気が致しま
す。鹿行におきましては、十二
単会あった青年部も五単会にな
り、役員のみならず、各々の部
員までもが親近感をもって活動
しています。

まず春夏には茨城・銚田市の
農産物の風評被害を応援する為
に県外(神奈川県・千葉・東京・
栃木)に行き、銚田市の農産物
と青年部の開発商品のPR 活動
を行いました。部員の中には事
業所が被害にあっているにも関
わらず、泊りがけで一緒にPR
活動してくれました。現地では
「茨城がんばれ」「銚田の野菜
は美味しい」などと皆さんに言
って頂き、本当に励まされ素晴
らしいPR 活動、そして仲間と
の団結力も深まりました。

秋には青年部恒例の商工祭、
今年は(復幸)をテーマに鹿島
をしよう!!

商工青年祭

本澤 彦治

二〇一一年一〇月一五日に鹿島灘海浜公園にて「商工青年祭」が行われました。今回の青年祭は三月十一日の東日本大震災を受けて鉾田市の復興を祈念して行われ、青年祭始まって以来の街中を飛び出しての開催、そして、鉾田市の飲食店や他団体に参加協力を依頼しての開催でした。私は教育委員会として、青年祭では会場設営を任せられました。内容はテントの手配や配置、参加協力してもらう団体や店舗との折衝係という役回りでした。



第二保育所の鼓笛隊

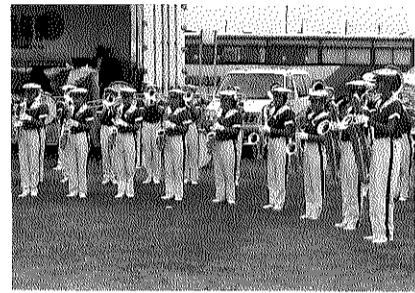
鹿島灘海浜公園を会場にするのは初めての事でしたし、もちろん他団体に協力を依頼するのも初めての事でしたので、昨年までの段取りとは違い準備段階から手探り状態が始まりました。今回青年部では震災復興という事で、鉾田と同じく被災した福島県浪江町発祥でB級グルメでも最近有名「浪江焼きそば」を筆頭にセグウェイを使ってコースを回るイベントを設営したりするなど、他の委員会でも今までと違いを出した内容で集客を狙っていました。私は、委員会メンバーも少ない中、担当の副部長と打ち合わせを重ね、テントの手配や参加団体との打ち合わせも済ませ、ようやく一〇月一四日現地の会場設営日



大洗高校のマーチングバンド

を迎えました。テントを運び込み設置場所を確認しているところで問題発生！テント設営の計算間違いをしてしまい、レイアウト変更をすることとなりました。テント数も今まで以上に多かったのもあり一日がかりでテントを設営する羽目になってしまいました。メンバーにはさすがに迷惑をかけてしまいました。この日は日が暮れるくらいにようやくテントを張り終わり、商工会に戻って細かい準備物を確認し準備終了。終わったのは午前0時を回っていました。

青年祭当日の朝起きてみると、昨夜の雨は上がっていたのでほっとしながら会場に移動してみるとまた問題発生！昨日一日がかりで設営したテントが見事にすべて飛ばされてしまいました。原因は会場が海に近いためかなりの風が吹いていたからでした。天候を見て再度テントを立て直すのは不可能と判断し海浜公園の責任者に承諾を経て施設の軒先を借りて飲食関係の店舗を配置し直し、何とか開催にこぎつけることができました。なお、時折降る大雨の影響もありお客さんはまばらでしたが、例年と違



大洗高校のマーチングバンド



福島フラダンス



第一第二保育所のまつくみのみんなど!!

い青年祭に参加協力してくれたお店に儲けてもらい鉾田市を盛り上げたいという私たちの思いは無駄ではなかったと思います。当日私は駐車場に張り付いていたので会場で行われているすべてを見て回ることができませんでした。風が強い中頑張っていました。帽子かけとわたり廊下の製作と大変でしたが皆のよろこぶ顔を見る事ができ、やってよかったと改めて感じました。



鹿島アントラーズの選手ともちまき

今回の商工祭での売り上げの一部を出店協力を頂いた浪江町商工会青年部へ義援金として寄付いたしました。又、鉾田市立鉾田第一保育所・第二保育所共に各クラスへの帽子かけのプレゼント、第一保育所に六十メートルにおよぶわたり廊下のプレゼントをさせて頂きました。尚帽子かけもわたり廊下も鉾田市商工会青年部員で加工・製作しました。



鉾田の野菜

平成二十四年二月七日〜八日商工会青年部全国組織化四十五周年記念大会・和歌山大会が和歌山ビックホールにて開催され、参加してきました。テーマは「今こそ気づき前に進もう。心をひとつに日本！道！」です。全国各地より約2500名の部員の参加があり、茨城県からは130名を超える同志が集結しました。さて、今回のミッションですが、「商人AKINDOネットワーク」にエントリーし、我が鉾田市及び開発商品をPRせよ」というもの。鉾田市から鉾田のマスケットキャクター「ほこまる」を貸して頂き、ほこまるを持ち込み、がつりPRしてまいりました。出発は早朝1時... (早朝?) 移動手段の大型観光バスを二十名ほどで占拠し向かいます。鹿行の各支部の方々と一緒なので出発地は潮来。ざっと850km。片道9時間の長旅となりました。大会初日は各代表の方々の表彰や主張発表、元西武ライオンズ監督の東尾修氏による記念講演が行われました。主張発表

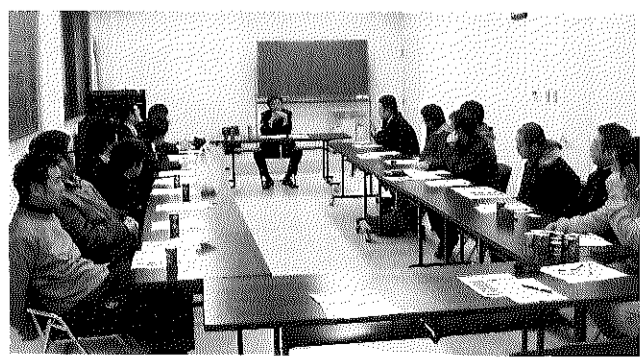
全国大会に参加して 二重作 聖宜

平成二十四年二月七日〜八日商工会青年部全国組織化四十五周年記念大会・和歌山大会が和歌山ビックホールにて開催され、参加してきました。テーマは「今こそ気づき前に進もう。心をひとつに日本！道！」です。全国各地より約2500名の部員の参加があり、茨城県からは130名を超える同志が集結しました。さて、今回のミッションですが、「商人AKINDOネットワーク」にエントリーし、我が鉾田市及び開発商品をPRせよ」というもの。鉾田市から鉾田のマスケットキャクター「ほこまる」を貸して頂き、ほこまるを持ち込み、がつりPRしてまいりました。出発は早朝1時... (早朝?) 移動手段の大型観光バスを二十名ほどで占拠し向かいます。鹿行の各支部の方々と一緒なので出発地は潮来。ざっと850km。片道9時間の長旅となりました。大会初日は各代表の方々の表彰や主張発表、元西武ライオンズ監督の東尾修氏による記念講演が行われました。主張発表

勝り抜いた6人の猛者達が若手経営、後継者としての考え方やそれぞれの青年部活動などで感じた事を自分の言葉で発言しぶつけ合っていました。我々鉾田青年部はブース内にてPR活動。「ドライ苺」や苺から生成した「いちご酢」生産農家の紹介などなど。各方面の部長や食料品関係のご職業の方、沢山の方々にお声をかけていただきました。夜は宿泊地である大阪へ。そして次の日は朝7時の電車で、

市長との懇談会 勢司 達也

平成二十四年一月十八日(月)午後七時より、鉾田市鉾田商工会におきまして、鉾田市長との懇談会が行われました。まず市長より、昨年の東日本大震災で大きな被害を受けた市の復旧状況と原発による放射能での作物等の風評被害についてお話を頂きました。私達の生活に直結する道路等も今年度中には全て復旧作業に着工する模様なので安心しました。また、風評被害の大きさに驚き、少しでも早く回復して欲しいと思いました。次に、各議員からの提案に御答を頂きました。市中心部の空店舗を利用し活性化として定期市の開催、鉾田市民の雇用を増やす為の鉾田市独自の企業と鉾田市民とのマッチングスペースの提案、鉾田市商工会青年部が県内外へのPR活動をする際の市の協力をお願い、鉾田市主催「うまかつペフェスタ」への協



また和歌山へ向かうハードスケジュール。と、いうのも2日目にプレゼンがあった為、鹿行の皆様とは別行動となりました。プレゼンの様子はYouTubeで見られます。商工会青年部全国大会 鉾田市商工会青年部in和歌山ビックホールで検索して見て下さい。無事プレゼンを終えたら電車を乗り継ぎ京都で合流。そしてまたバスに揺られて9時間とかなりの強行スケジュールでありましたが、参加させて頂いた事はとても貴重な経験となりました。ぜひ皆さんも参加して何かを感じ自分達の市や自分の商売に結びつけるものを得られたらいいのかなと思います。

青年部野球大会 児嶋 剣丈

私自身、まだ昨年九月に商工会青年部に加入したばかりですが、入部してから二回目の定例会後の懇親会でのことでした。野球の話が出ていたので、

「野球部があるんですか？」という問いが事の始まりでした。「剣丈、野球やってたの？」じゃあ、いついつ運動公園で練習だから。「正直、「いきなりですか・・・」と思いつつも平日常に参加できるから良いかな・・・くらいの気持ちで、練習当日、足を運びました。

しかし参加してみてもビックリです。皆さん、レベルが高いではないですか。そして何より本当に野球が好きでやっているという感じが伝わってきました。また更に素晴らしいと思ったのは、自分は初めての参加で何をすればいいかわからない状態でしたが、ある先輩から「よし！じゃあ剣丈サードに入れ！」「剣丈！次打って！」と次々に指示し仲間に入れる体制を作ってもらえたことです。

練習後、「剣丈、次は大会だから遅れないように！」・・・もう仲間の一員です。その雰囲気から自分自身、皆さんの何か役に立てられればという気持ちが生えました。

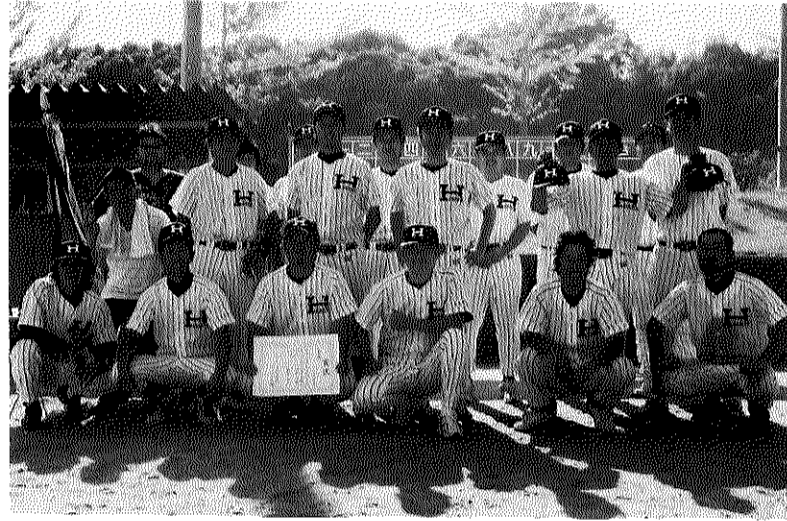
迎えた十月五日、水戸市民球場にて県大会開催。まず一回戦、常陸大宮市商工会に七対一で勝利。続く二回戦は雨天により延期。十月十九日、同球場にて再開。

この二回戦の対戦相手は、昨年我々鉾田市商工会を破り県大会優勝。その勢いで関東大会ま

で制覇した強豪、常総市商工会。なんとそんな強豪との試合に自分がスタメンに起用されました。足を引く張つてはならないと必死でしたが、昨年の雪辱を晴らすと部員みんなの思いが通り、二対一で勝利！そして桜川市商工会との決勝戦も延長戦特別ルールの激闘の末、六対〇で見事勝利！県大会優勝を果たしました。

私自身は大会の規模や各チームの戦力、過去の戦績等々わからないまま参加していましたが、県大会制覇は七年ぶりの事で、部員みんなで大歓喜です。私は入部していきなりその先の関東大会を経験することになりました。そして十一月十七日、埼玉県熊谷市で関東大会開催。前日入りしたのがまずかったのか、体調不良を訴える選手たち。残念なことに初戦敗退となりましたが、選手はもちろん、選手じゃなく部員も事務局も、そして鄭会長をはじめとする茨城県商工会青年部の大応援団も一丸となって頑張りました。

今大会を通じて強く感じたことは、チームがみんな一つになり上を目指した結果、七年ぶりの快挙を成し遂げることができ、それこそが「力」なのだと思いました。昨年は東日本大震災により、鉾田市も甚大な被害を受けました。平成二十三年の漢字一文字は「絆」、女子サッカー日本代表などで「JAPAN」に象徴され



NEW YEAR パーティー 大槻 幸之助

平成二十四年一月二十二日、鹿行地区商工会青年部連絡協議会主催 NEW YEAR パーティーに参加しました。

去年六月に青年部へ入部以来色々な行事に参加してきましたが、鹿行地区の青年部が集まる行事はキッズサッカーに次いで二度目です。

るように、チームの団結こそ大きな「力」となるということを感じ、私も入部して日が浅いですが、ここで得たものを今後にも生かしていければと思います。

来年は野球でも事業でも更なる上を目指し、また鉾田市、茨城県、そして日本のためにも部員一丸となって復興、発展に寄与出来ればと思っております。



会場は行方市の麻生カントリークラブでした。どうやらお酒も飲めるとの事だったので、勢い副部長の車に乗せて貰い会場へ向かいました。ちよつと早めに着き受付をすませました。すでに各単会から青年部員が集まっていたのですが、知っている人は一人しかいません。協議会の方々もいましたが、しゃべった事もないので大人しくプロフィールカードを書きながら時間を潰していました。

四十一名。三宅協議会会長の挨拶を皮切りにパーティーが始まりました。まず顔合わせとして一人一分半ずつ話し、どんな席を移動して一巡です。すでにこの時点でしゃべり疲れてしまっている子が何という名前か顔と一致しません。その後一番最初に挨拶した子と良い感じに話が弾み、連絡先を交換する事ができました。

まず始めに、年度末の忙しい時期に親睦旅行へ参加していただいた部員の皆さん、有難うございました。昨年まではちよつと足を延ばして北海道や福岡などの遠方への旅でしたが、今回の旅行は数年前までのスタイルに戻してみたいです。

青年部親睦旅行 伊原 奨

行先は山梨の石和温泉です。途中スカイツリーを横目にゲーム等で盛り上がりながらバスの中は大盛り上がり。

そんな感じであつたという間に山梨県に入り、最初の見学場所へ。外はあいにくの雨でしたがそれほど強い降りではなかった。

建物を見ながら土産屋などの賑わいに驚きながらの見学でした。私は途中バッグをバスに取りに戻ったので皆とは一足遅れて行ったのですが、そこは相変わらずのお約束。私が付いて行ったのは中国人観光客の後でした。気が付くと皆とは違うかなり先のほうへ行っていました。



楽しい出会いの場でしたが、青年部員とももつと話をすれば良かったかなと思っていました。



極度の方向音痴＆間抜けなんです。なんとか皆と合流できたのですが、もう見学も終わりました。バスへ向かっているところでした。次にバスが停まった場所ではお待ちかねの昼食タイム。浅間茶屋という所でB級グルメで有名なとりもつ

を食べました。本家のとりもつではなかったのですがそれほど美味しいものではなかったと記憶しております。まあ好みの問題だとは思いますが・・・つぎに寄ったのはモンデワイの工場見学。ワインの製造工程を見られる！と思いきや日曜で工場は休み。武田神社にも行きました。そこには能を舞う舞台などもあり、参拝時間もあまりなかったのですが、全てを見て回ることはできませんでしたが、信玄のパワーをもたらした気がしましたね。

旅館に着き、大浴場で心も体もリフレッシュ！露天風呂も最高でした。余計なことを言わない気の利いた仲居さん。とても美味しかったお膳。皆料理を口に運ぶ箸が止まらないほどでした。宴も終わり市内見学。商人の皆には他県の商売などを見ていい勉強をさせていただきました。焼肉店に入ったグループでは一名、よほど勉強疲れしたのでしようか、注文をしまくって飲み物を二杯飲み終える前に寝てしまったそうです。でも気は張っているのでしょうか、奥さんの名前を呼ばれるとビックリしていたそうです。何度も名前を呼ばれる度に・・・

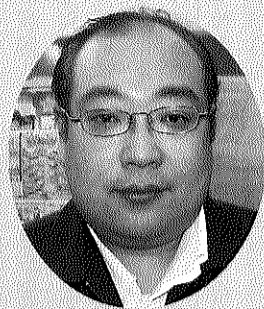
卒業 おめでとうございます



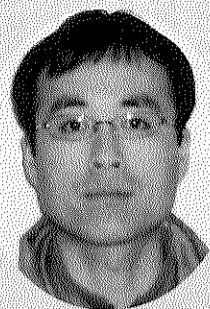
沢屋
鬼沢賢蔵



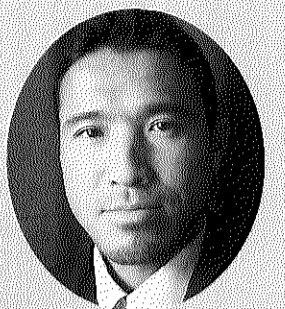
(有)太平洋エネルギー
菅谷忠能



(有)内山家具銚田店
前田和昭



コスモ石油新銚田セルフSS
箕輪大



川崎塗装工業所
川崎孝康



株石崎商事
石崎正好



大洋まいたけセンター
飯塚和敏



中澤工務店
中澤正浩



ほっともっと旭店
酒井利衛



永長食品
永長潤

卒業にあたり
川崎孝康

青年部卒業を迎え、今はただポツカリと穴の空いた寂しさを痛感しています。二十一年間という年月は長いようであつという間に過ぎたような気がします。入部当時から今日までの様々な出来事を思い返せば、信頼できる事務局や先輩青年部員、そして行動を共にした仲間たち、その時々に出会った青年部員に支えられ、励まされ、時には癒され、今日の卒業の日があるのだということを改めて実感させられます。

部員の誰もが様々な事業にチャレンジできる素晴らしい環境の中で活動し、育てて頂いた事は自分にとって生涯忘れ得ぬ貴重な経験となりました。特に部長を務めさせて頂いた二年間は商工会長をはじめOB、事務局部員、様々な関係者の方々に支え助けて頂き感謝の気持ちで一杯です。

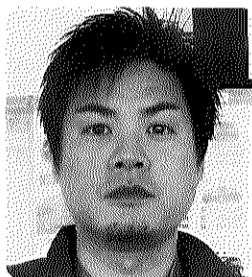
入部当時、先輩に対し内気な自分は月例会の席、一番後ろから一番前の執行部の席を見ながら「自分が部長なんて」とよく他人事の様から始まったものでした。その他人事から始まった自分の青年部活動には常に本気で議論し合う仲間、本気で叱ってくれ激励してくれる仲間が側にいました。その光景がつい昨日のように思い出されます。その思いの中、今日の卒業を迎える事は只々感慨深い一言です。

最後になりますが、これからの青年部活動は増々厳しく、難しくなる事でしょう。しかし、真の仲間を創りその仲間と共に発展と努力を重ねて頑張っていくことを切に願います。

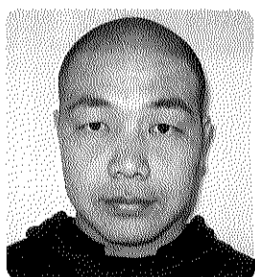
青年部に対し長きにわたり、本当にお世話になり有難うございました。

「仲間を大切に」

新入部員紹介



丸加スズキ販売
二重作 聖宜



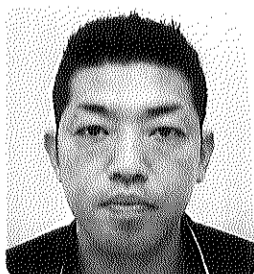
ゆがふ
大槻 幸之助



オーシャンロッジ(株)
児嶋 剣文



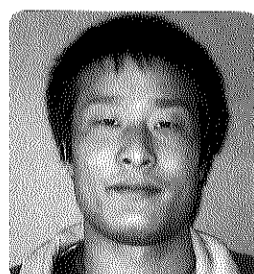
中城本店
中城 光広



井川フーズ
井川 智司



(有)マルトウ青果
東峰 真紀



榎屋本店
関谷 宜之

計報
銚田市商工会青年部員の吉川篤司君が去る三月二十一日に死去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

求む!!
新入部員
私達と青年部活動をしてみませんか
銚田市商工会青年部
iboraki



編集後記
今年度から広報の委員長になり、何をやらなければならないのか、いつ集まりをしたらいいのか、なんにも分からず、微明の発刊の時期になってしまいました。年度末の忙しい中、広報委員を始め、各部員、事務局のご協力のもと、今年度の微明が出来上がりました。

また、来年度も広報委員会をよろしくお願い致します。

(一洋)